

7月30日（火）新聞掲載

（7月25・26日の3校合同英語学習会）

7月25・26日に本校で神栖高校、波崎柳川高校と3校合同英語学習会を実施しました。学習会では本校ALTのブランドンが積極的に指導に当たり、生徒たちは英語で自分の意見を述べたり、文章にまとめたりするなど、意欲的に学習に取り組むことができました。

**他校生と
英語学習**

神栖、県立3高が連携
他校の生徒と一緒に学ぶ
ことで学習意欲の向上につ
ながれよう



なげようと、神栖市土合本
町の県立波崎高校（秋山克
巳校長）で25、26日の2日
間、神栖市内の県立高校3
校による合同学習会が開か
れた。

学習会は、市内三つの高
校が連携し、生徒や教
員の交流を通して学力
向上を図ろうと、毎夏
実施している。今年は、
同校と波崎柳川高校
（青山泰久校長）、神
栖高校（大崎弘美校長）
から参加を希望をした
1、2年生の生徒計17
人が英語を学習した。

指導に当たったの
は、各校の英語教諭や
4人の外国語指導助手（A
LT）。複数のグループに
分かれ、午前9時から午後
2時半までの間、四つのワ
ークショップ（一つ当たり
1時間）に取り組んだ。生
徒たちは英語で、それぞ
れのテーマに沿って自分の意
見を述べたり、文章にまと
めたりした。

波崎高2年の鈴木悠太さ
ん（16）と溝口聖人さん（16）
は「普段の授業とは違った
環境で学ぶことができ、得
られるものが多かった。こ
のような機会が増えたらう
れしい」と充実した様子で
話した。

茨城新聞 2019年7月30日